

## 塔ノ岳山行報告

【山行日】2020年11月8(日) 曇り後晴れ

【集 合】岩舟支所 P AM 4:00

【費 用】マイカー1台 : 3,000円

【メンバー】CL:鈴木、SL関、石澤、島田、清水カ、鶴見、福島、藤原

【コースタイム】岩舟支所 P4:00 = 菩提峠

P6:10/6:30 ~ 二ノ塔 7:30 ~ 三ノ塔 7:45/7:55 ~

烏尾山荘 8:25/8:40 ~ 新大日 9:50 ~ 塔ノ岳

10:30/11:15 ~ 新大日 11:50 ~ 烏尾山荘

12:50/13:00 ~ 三ノ塔 13:40/13:50 ~ 菩提峠

P15:00/15:10 = 岩舟支所 P17:40

塔ノ岳に登りたいとリクエストがあり、どのルートから登ったら良いか迷った。最もポピュラーな大倉尾根を登るか、二俣から鍋割山経由で登るか考えたが、やはり景色が良い表尾根コースにした。



岩船支所を4時に出発し、圏央道から東名高速を走り秦野中井ICで降りてヤビツ峠に向かう。ヤビツ峠でトイレを済ませ、その先の菩提峠の駐車場に車を止める。ヤビツ峠の駐車場もほぼ満車だったが、菩提峠の駐車場もすでに20台ほど止まっている。天気予報は晴れになっていたが、雲が多くまだ薄暗い中出発する。ゲート脇から入って林道を10分ほど進み、塔ノ岳への標識から左に登山道へ入る。植林帯と自然林の間を登り、自然林の紅葉が残っていて目を楽しませ

てくれる。途中のベンチで休憩し、衣服調整と水分補給を行う。出発して1時間で最初のピーク二ノ塔に着き、晴れていればこれから向かう三ノ塔が見えるが、曇っていて何も見えない。ここから尾根をわずかに下り、登り返すと三ノ塔の山頂に出る。大きな休憩舎やトイレがあり、ベンチも数多くあって休憩には最適の場所だ。休憩してトイレを済ませ、リンゴや菓子を食べてエネルギーを補給する。三ノ塔からはガレ場の急坂をかなり下ってゆき、帰りの登り返しが心配になる。鎖場は滑りやすいので、慎重に下ってゆく。目の前に見えているのが、烏尾山と頂上に立つ烏尾山荘。鞍部まで下り、80mほど登り返すと烏尾山山頂に着く。山頂は広くベンチが置かれ、小休止して呼吸を整える。ここら辺から少し晴れ間が出て明るくなり、これから向かう新大日や塔ノ岳が見えてきたが、山頂部は暗い雲で覆われていた。



さらに尾根通しに進み、小さなアップダウンを繰り返して行者岳に着く。狭い山頂だが、役行者の石像が置かれている。短いクサリ場を下った次の岩峰が行者岳西峰で、険しい岩峰からクサリ場を慎重に下ってゆく。下りきった所にあるキレットを、木橋で渡り登り返すとカイサク小屋跡に出る。ここから急な赤土の登りとなり、登り切った所が新大日で長尾尾根からの道と合わさる。分岐を左に大きくカーブして下り、あとはまっすぐ塔ノ岳に向かって尾根道が伸びている。樹林の中の比較的平坦な道で、景色が良く気持ちよく歩ける。木ノ又小屋が建つ木ノ又大日を過ぎると、塔ノ岳へ



の最後の急登が始まる。頑張って登り詰めたところが塔ノ岳山頂で、広い山頂には大きな標柱が建ち大勢の登山者で賑わっていた。標高1490.9mの塔ノ岳は、標高では蛭ヶ岳や丹沢山に及ばないが、丹沢の盟主として人気の山である。また眺望も素晴らしく、富士山から相模湾まで見渡せ、丹沢山塊の山々も間近に見える。今日はあいにくの空模様で、富士山がそびえる西側だけ雲が取れず、終日富士山は拝むことができなかった。それでも丹沢の山々や相模湾の眺望は素晴らしく、景色を楽しみながらランチをいただく。今日の山ご飯は温かいトロロ蕎麦で、チャーシューや竹輪、漬物等が並び、豪華な山ご飯をいただいた。お腹がいっぱいになったら尊仙山荘のトイレを借り、記念写真を撮って下山する。下山は往路を戻るが、登山者が次々と登ってきて、すれ違いに待たされる。あまりに多いので登ってくる人に聞くと、ヤビツ峠までバスできたが登山者が多いので臨時便が出たそうだ。行者岳西峰のクサリ場は、我々はすんなり登れたが塔ノ岳に向かう下りは長蛇の列ができていた。皆さんが心配していた三ノ塔への登りも問題なく登り、

の最後の急登が始まる。頑張って登り詰めたところが塔ノ岳山頂で、広い山頂には大きな標柱が建ち大勢の登山者で賑わっていた。標高1490.9mの塔ノ岳は、標高では蛭ヶ岳や丹沢山に及ばないが、丹沢の盟主として人気の山である。また眺望も素晴らしく、富士山から相模湾まで見渡せ、丹沢山塊の山々も間近に見える。今日はあいにくの空模様で、富士山がそびえる西側だけ雲が取れず、終日富士山は拝むことができなかった。それでも丹沢の山々や相模湾の眺望は素晴らしく、景色を楽しみながらランチをいただく。今日の山ご飯は温かいトロロ蕎麦で、チャーシュー



や竹輪、漬物等が並び、豪華な山ご飯をいただいた。お腹がいっぱいになったら尊仙山荘のトイレを借り、記念写真を撮って下山する。下山は往路を戻るが、登山者が次々と登ってきて、すれ違いに待たされる。あまりに多いので登ってくる人に聞くと、ヤビツ峠までバスできたが登山者が多いので臨時便が出たそうだ。行者岳西峰のクサリ場は、我々はすんなり登れたが塔ノ岳に向かう下りは長蛇の列ができていた。皆さんが心配していた三ノ塔への登りも問題なく登り、



予定通り菩提峠駐車場に着いた。靴を履き替えたなら岐路につき、渋滞は伊勢原JCTから海老名南JCT経由で圏央道入って回避し、狭山PAで買い物して岩舟支所に帰着した。